

グリーンホール田原からのお知らせ

年末年始 休業日のご案内

×：休業

	12月						1月					
	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	1 (土)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	
田原支所	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
グリーンホール 施設利用	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
田原図書館	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○

コミュニティバス3学期定期券を販売します

対象：市内在住の中学生・高校生

販売期間：12月20日(火)～1月6日(金)

※土・日・祝日及び12月29日～1月3日は販売しません

販売時間：午前8時45分～午後5時15分

通用期間：令和5年1月1日～3月31日

金額：全線19,500円

必要なもの：学生証または生徒手帳



2023年 しめ縄回収のお知らせ

1月15日(日)、しめ縄や書初めのお焚き上げを行います。つきましては右記のとおり、しめ縄回収を行います。

《ご協力をお願いします》

しめ縄についている以下のものは全て取り外した状態で出してください。お願いします。

- ・金属(針金・ホッチキス芯など)
- ・装飾(プラスチック製のもの)
- ・ダイダイ

回収日：1月15日(日)

回収時間：午前8時～午前9時

回収場所：各地区ごとに無人ボックスにて

- ✓住吉神社前 【上田原・緑風台】
- ✓下田原集会所前 【下田原】
- ✓田原小学校正門前 【田原台1～9丁目】
- ✓さつきヶ丘集会所前 【さつきヶ丘】

※お焚き上げ会場への入場はできませんのでご了承ください。

【問い合わせ】0743-78-1402
田原地区教育推進協議会事務局
(田原小学校)

祝！優勝 -バドミントン競技-

8月28日に豊中市で開催された第76回 大阪府総合体育大会バドミントン競技 一般男子の部において、四條畷市が優勝旗を初めて持ち帰ることができました。初優勝に導いてくれたのは、医療法人和幸会に所属する児玉監督はじめ、小高選手、森園選手、河野選手、寺田選手と四條畷市在住の銭谷さんの5人の代表選手です。和幸会の選手のみなさんは現役選手として活躍されており、仕事とバドミントンの両立で日々練習に励まれています。各大会にも出場されていて、着実に



実績を残されており、今後もさらなる活躍を期待しています。



年末ごみ臨時収集(可燃ごみ、空き缶・空きびん)

回収日：12月30日(金)

時間：午前10時～午後3時

場所：グリーンホール田原 屋外駐車場



※一般家庭から出たごみが対象です。

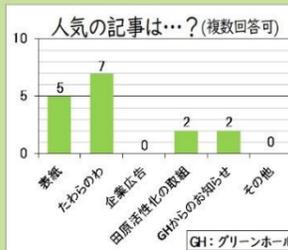
※ペットボトルおよびプラスチック製容器包装、粗大ごみ・不燃ごみや、事業所などから出たごみは引き取りません。

※1月の空き缶・空きびんの収集は第1週目及び第2週目はありません。1月は1回のみの収集となりますので、ご注意ください。



たわら通信 Vol.21 読者アンケート結果

たわら通信読者アンケートは毎年9月号で掲載させていただいております。今後もみなさまのお声、たくさん聞かせてください！



★ 自由意見としていただいたお声 ★

- ✓防災情報
- ✓道路新設工事に関すること
- ✓田原地域のお店の情報
- ✓買い物に困難な人は外出も大変なので利用できる行動法を教えてください
- ✓地域住民の意見を希望。スマートシティ等、何だかよく分からない

ご協力ありがとうございました♪(回答者：9名)

今後もみなさんに親しんでいただける「たわら通信」をめざします。

たわら通信

2022年12月15日
発行

Vol.22



今回の特集は

アートクラブ田原代表・陶芸療法士
よこやま さちこ
横山 幸子さん

～田原地域に寄り添う～



た わらだひょう とうげい りょうほうし
アートクラブ田原代表・陶芸療法士

よこやま さちこ
横山 幸子さん

田原の風土に生かされて♪



正傳寺 和田康圓さんよりつないでいただきました、横山幸子です。

夜、田原台中央線交差点に、ひょっこり出てくる野ウサギ
朝、太陽に手を合わす人々（太陽信仰が生きていた）
昼、恵みの光と水で潤い実る田畑や自然

これは私が平成3年に田原台に引っ越してきたころの風景です。なんと
のどかで豊かな街なんだろうと感じました。それから30年余り、田原の風
土に生かされ土を頂きながら陶芸制作を進めてきました。そして、今年度
より「アートクラブ田原」というサークルを立ち上げ活動を始めました。
地域素材を生かしたアートを皆さんと共に楽しめたらと考えています。



田原固有の焼き物をめざして

国道163号線バイパス工事から見出された土との出会いから
作陶を進めてまいりました。田原が昔から桃源郷と云われたこ
とからこの度、窯名を「桃源郷・幸窯」とし、11月4日～6日
の間、上田原の正傳寺さんにて陶展を開催いたしました。



田原の十三仏をテーマにした作品→
「希う 土喰十三仏」



←可愛いお手とと共に
土だんご作り♪



暇の子どもたちや皆さんとアートを

陶芸療法士として、保育所や老人施設で、土の温かさや、
優しさ、面白さを感じていただけるワークショップを取り組
んでいます。長年の教職経験からか、子どもに関わる活動を
楽しみたいと思っています。

田原の風土を生かしたアートを！

田原はものづくりの素材にあふれています。アートクラブ田原では
5月に桜の木を伐採し枯らした枝を使い、ウッドこいのぼりを作りま
した。10月は平和じぞう、12月は葉っぱでお絵かきを実施しました。
自然の恵みを頂いて楽しい創作活動をと考えています。



ウッドこいのぼり



田原の土で
平和じぞう

次号は横山幸子さんの紹介により「田原の明日を拓く会 太田理さん」につながります。

田原活性化の取り組み



自動運転車

低速電気自動車



みなさん、乗車いただきましたか？

昨年実施した「ゆっくりカート乗車体験」に引き続き、
10/1(土)～10/30(日)の間、田原地域で移動支援サービ
スの実証実験を行いました。

今回はグリーンホール田原と田原台センターを地域拠点
とし、この区間の移動は自動運転車、拠点から各地区の乗
降場所（公園等）への移動は低速電気自動車が走行しました。

自動運転車は定時定路線運行、低速電気自動車は利用者の予約に応じて運行するデマンド交通とし、期間中延べ500人を超える方に乗車いただきました。見慣れない2台の車、運行期間中ちらほらお見かけされたのではないのでしょうか。実証実験の結果をとりまとめ、みなさんが便利で安心して暮らせるまちをめざします。

乗車いただいたみなさんからの声！

- ✓とても快適でした。
- ✓6人乗りはいい感じです。
- ✓身近で安全な交通手段になってほしいです。
- ✓乗り心地や景色もよく楽しく乗車させていただきました。
- ✓数回乗りましたが、乗れば乗るほど便利に感じてきました。
- ✓一周の時間が長い。
- ✓予約してまで乗るのが面倒。
- ✓乗りたい時間に便がなかった。
- ✓田原地域内の移動だけで乗り継ぐのは面倒。
- ✓ルートや停留所の看板が分かりにくかった。



10/14(金)NHK
お昼のニュース(関西)と、
夕方のほっと関西で
自動運転の取り組みが
放送されました♪



実証実験中にご協力いただいた地域のみなさま、
おてつだいだいたボランティアのみなさま、
ご協力ありがとうございました。

キッチンカーイベントも同時開催しました♪

10/8(土)～9(日)・10/22(土)～23(日)、田原台センターでキッ
チンカーイベントを開催しました。日替わりで3台のキッチンカー
と地元店が登場！ボランティア団体等（あるある市・わたしのいえほっこり・ア
ートクラブ田原&アートクラブ幸・UR都市機構・アカカベ・医療法人和幸会）の催しも出店いた
だきました。4日間で延べ
1,169人の方が来場され、
田原のまちがとても賑わ
いました。



第5回 カフェミーティング開催

開催日：1/21(土)
時間：午後2時～4時
会場：グリーンホール田原 3階 料理室
問合せ：☎0743-78-0175（田原支所）
残念ながら今回もカフェなしとなります。
当日参加OKです。
みなさんのご来場お待ちしております♪

カフェなし



第4回 スマートシティ推進フォーラム開催

第4回となりました今回のフォーラムは「ふれ
よう！#デジタルのチカラ」をテーマに10/15(土)
田原小学校にて開催しました。四條畷田原かんが
る-KIDSによる合唱とともにオープニングがス
タート。来場者には「日本一前向き！」コンソー
シアムによる展示・体験ブースで歩行年齢等の測
定や、VRの世界を
体感、買い物支援
の実演などを楽し
んでいただき、
盛況に終えること
ができました。



←第4回フォーラム
開催の様子はこちら



歩行姿勢測定システム



VR体験



IoTセンサーを使った
スマートホーム

田原活性化 市民提案型イベント

10/29(土) 開催

「TAWARA fes. 2022」



田原台自治会連絡会主催で「こころとこころをつなげ
よう」をテーマに北谷公園で開催しました。初めての開
催でしたが、約2,800人の方が来場され大盛況となりま
した。ステージ、ブースなどで地元で活躍されているみ
なさんにご参加いただき、さらに多くの住民の方にボラ
ンティアとしてもご協力いただきました。

イベントを通して多くの方が交流を深められ、新たな
つながりもたくさん生まれていました。ご協力いただき
ました地域のみなさま、関係機関のみなさま、本当にあ
りがとうございました。

TAWARA fes.実行委員 一同



* 広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。